

(様式2)

平成 26 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570102481		
法人名	社会福祉法人 からし種の会		
事業所名	高齢者グループホームからし種の家		
所在地	新潟県新潟市西区小針西1-4-22		
自己評価作成日	平成27年2月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階		
訪問調査日	平成27年3月28日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

2003年(平成15年)に介護保険施設となって12年、その前身から数えると17年が経過しているホームです。住宅地のなかに一般の家庭と同じように建っていて、まさに地域のなかで普通に暮らしています。なかに入ってもその造りからして家庭的な雰囲気そのままです。
地域の自治会に加入し、回覧板やゴミかごの設置、一斉清掃等地域の一員として協力して行っています。毎年春に笹団子作りをしてそれをご近所にお裾分けするのは恒例となっています。また、地域のコーラスグループの方々が来てくださったり、年に2回催しているお楽しみ会には、ボランティアさんが演目を披露してくださったり、地域の方々も多数お招きして、交流を深めています。
火災等災害時の協力体制についても自治会長様をはじめ、ご近所の方々が連絡網のなかに加わってくださっており、ホームの避難訓練にも積極的に参加して下さっていて、心強いかぎりです。敬老の日には自治会よりお祝いの品を届けていただき、いつも気にかけていただいていることが、入居者職員一同とても嬉しく、ありがたく、感謝しています。当初よりずっとお世話になっている地域の床屋さんが入居されている方々の状態に合わせて出張して下さるようになったことも時間の流れを感じるともにとってもありがたく感謝していることのひとつです。こうした地域の様々な方々の優しさに包まれて、からし種の家のみなさんは日々穏やかに暮らしていらっしゃいます。
ホームでの暮らしについては、入居者全員が80歳を超え、全体としてゆるやかにまとまりながらも、お一人おひとりの生活のリズムを守りながら支援しています。職員は食を食べることの大切さをよく理解し、日々支援しています。また、日頃から小さな気づきを大切にして、よく協調し連携を図り、「待つ」ことを大切にしたチームケアができるよう努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

市内でグループホーム等の介護保険事業と保険外の公益事業を展開する社会福祉法人が母体である。事業所は、地域密着型サービス事業を開始する以前から、任意団体として高齢者の住まいと暮らしを支援してきた住宅を建て替えたものであることから、地域には早くから周知されている。住宅街の中ほどにある事業所の建物は木造2階建てで周囲の住宅と調和しており、地域の中に溶け込んでいる。
開設当初から管理者・職員は、利用者のその人らしい持てる力を引き出し、地域と繋がりながら自由に暮らしていくことを目指しその実現に向けて取り組んでいる。特に利用者の暮らしには地域との繋がりが大切であるとして、ごみステーションの片付けや側溝の清掃等の自治会活動に積極的に参加し、事業所の存在をアピールするとともに相互の交流を活発に推し進めることに取り組んでいる。また、自治会長をはじめ近隣や地域と連携を深めており、地域の多様なボランティアが訪問している。冬になるとボランティアが飾りつける中庭のイルミネーションは、恒例の風物詩にもなっている。
職員は、利用者の生活の質を良くするためには、個人を尊重することと価値観を共有したケアを提供することが必要であると考え、日々、何気なく提供しているケアを振り返ることを怠らず、会議等を活用して利用者の表情が良くなるケア、スムーズにいくケアの追及を続けている。開設して17年が経ち、培ったノウハウを活かした地域密着型サービスとしての活躍が益々期待される事業所である。